



334複合地区スローガン
“We Serve”
心を合わせ多様な奉仕

334-B地区スローガン
GATグローバルアクションチームを理解し
“ウィーサーブ”で正の連鎖を築こう

岐阜西ライオンズクラブスローガン
頑張ろうアクティビティ！羽ばたこうライオンズ！

2019年 8月 第二例会 900回
8月27日(火) 於 岐阜グランドホテル 12:15～

例会プログラム

第900回 ガバナー公式訪問合同例会

- 司会 岐阜羽島CLC幹事 L.伊藤和彦
1 開会ゴング 岐阜羽島CLC会長 L.日浦新一
2 国歌斉唱・ライオンズクラブの歌斉唱
3 ガバナー並びに地区役員の紹介
岐阜羽島CLC第一副会長 L.森 正智
4 参加ブラザークラブの紹介
岐阜金華LC第一副会長 L.森 正智
6 歓迎の言葉 334-B地区第1R第3Z ZC L.岩瀬晃彦
7 ガバナーご挨拶 334-B地区ガバナー L.能津道明
8 ガバナーへクラブ公式訪問回答書の提出
並びにガバナーより記念品の贈呈 各クラブ会長
9 キャビネット幹事報告
334-B地区キャビネット幹事 L.伴野文俊
10 乾杯 334-B地区第一副地区ガバナー L.山本基博
- ＜ 食 事 ＞
- 11 テールツイスターの登場
岐阜羽島CLC T.T L.野口佳宏
12 出席報告 各クラブ出席大会委員長
13 お礼の言葉 岐阜羽島CLC会長 L.日浦新一
14 ライオンズローア 各クラブ会長
15 また会う日まで斉唱
16 閉会ゴング 岐阜羽島CLC会長 L.日浦新一

会長・幹事報告

会計報告

ドネーション	人	金額	円
ファイン	人	金額	円
Boxファイン		金額	円
合計	人	金額	円

出席報告

会員数	42人
出席数	38人
出席率	90.4%

次回例会案内

日 時: 9月10日(火)12:15から
場 所: ホテルグランヴェール岐山
例会名: 防災例会

慶祝行事



334-B地区ガバナー L.能津道明

【2019～2020年度 ライオンズクラブ国際協会 334-B地区 ガバナー公式訪問 キャビネット幹事報告】

1, 第102回国際大会がイタリア・ミラノにて7月5日～7月9日まで開催され、日本からの登録数は1900名でした。この大会で、国際会長にL.ジュンヨル・チョイ(韓国)、国際第一副会長にL.ヘインズH.タウンゼント(米国 ジョージア州)、国際第二副会長にL.ブライアンE.シーハン(米国 ミネソタ州)、国際第三副会長にL.パトリシア.ヒル(カナダ)が選出されました。また、東洋東南アジア地域からの国際理事として、日本から川島正行元地区ガバナー(333-E地区・土浦北LC)及び渡部雅文元協議会議長(336-B地区・倉敷LC)が選出されました。

2, 今後の国際大会の日程と開催地

2020年シンガポール、2021年カナダ・モントリオール、2022年インド・ニューデリー、2023年アメリカ・ボストン、2024年オーストラリア・メルボルン、2025年メキシコ・メキシコシティ、2026年アメリカ・アトランタ

3, LCIF100キャンペーンが2年目を迎えます。3年間で\$3億の募集目標とさらに大きな奉仕の提供を目指しています。

4, 334-B地区にて夏季YCE派遣生9名、夏季YCE来日生6名が7月から8月にかけてそれぞれ活動しています。

夏季派遣生 アメリカ2名、ドイツ1名、マレーシア5名、シンガポール1名

夏季来日生 台湾1名、ドイツ1名、スイス1名、イギリス アイランド1名
イタリア1名、スロバキア1名

〈主な今後の予定について〉

8月7日～9月9日 地区ガバナー公式訪問

9月11日 ジュンヨル・チョイ国際会長公式訪問

9月12日 LCIFセミナー

9月26日 第2回ZC会議

9月29日 YCE派遣生帰国報告会

10月3日～4日 薬物乱用防止教室認定講師養成講座(岐阜・三重)

10月17日 GMT・GLT・FWTセミナー

11月7日～10日 第58回OSEALフォーラム(広島県立体育館グリーンアリーナ)



地区アラート委員長・MC・地区誌副委員長
L.水田、ご苦労様です！

鵜飼観覧の夕べ

市民教育・社会福祉委員長 L.和田 淳



今年度は、京都嵐山LCから幹事L.野村智一が、家族会員L.志智昭良も参加されました。



受付風景



乗船風景

岐阜新聞

2019年(令和元年)8月9日 金曜日

岐阜西ライオンズクラブ(追立涼子会長)は、市母子寡婦連合会の親子らを岐阜市の長良川鵜飼に無料招待する事業「鵜飼観覧の夕べ」を実施し、子どもたちが鵜と鵜匠が繰り広げる伝統漁法を楽しんだ。(武藤直子)

親子ら鵜飼観覧 夏の思い出に

幻想的な漁風景満喫

岐阜西LC 長良川に市母子寡婦連合会招く



鵜匠の説明を聞く参加者＝岐阜市長良、長良川

事業は地域奉仕や青少年の育成を目的に、1998年から毎年開催している。今年は市母子寡婦連合会と加納西スポーツ少年団サッカークラブの児童や保護者を招待。会員を含めて約190人が参加した。参加者は鵜飼観覧船に乗船し、鵜匠から鵜飼の歴史や鵜の生態などについて説明を聞いた後、かがり火が照らし出す幻想的な漁風景を満喫した。

8月6日(火)岐阜長良川において「鵜飼観覧の夕べ」を開催し、岐阜母子寡婦福祉連合会から親子121名を、また加納西スポーツ少年団チーム19名を無料招待し、鵜飼観覧を楽しんでいただきました。親子のふれあいを目的とし、青少年に郷土愛を育むため今年で22年目の継続事業となっています。事業費総額 676,096円。

会員皆様のご協力が無事に終えることができました。ありがとうございました。



会長L.迫立が鵜飼船でご挨拶